

質 問 回 答

2017年11月6日

「(案件名)ベトナム国南北高速鉄道情報収集・確認調査」

(公示日:2017年10月25日/公示番号:170796)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P3 調査の基本方針	ローカルコンサルタントによる調査作業は既に始まっているのでしょうか。また、指示書に記載された情報は本調査開始時に調査団に提供されるのでしょうか。 (貸与資料のローカルコンサルタントのTORは12ヶ月間となっており、既に業務が開始されていないと間に合わないと考えます。)	・ローカルコンサルタントの調査は本年10月に既に開始しています。 ・今回の業務はベトナム側で作成するプレF/Sの作成支援ですので、越側実施機関を通じてローカルコンサルタントと随時連携し、越側が入手した情報は日本側コンサルタントにも随時共有される予定です。
2	P3 調査の基本方針	日本側コンサルタントとローカルコンサルタントの業務開始時期が、同じになるように調整を行うことを想定されていますでしょうか。	・上述のとおり、既にローカルコンサルタントは業務を開始しています。 ・今後日本側コンサルタントが調査を開始する時点で、JICA、実施機関及び日越双方のコンサルタントによる協議に基づき、より効率的な調査実施のためにスケジュールなどを改めて調整する可能性があります。
3	P3 調査の基本方針	ローカルコンサルタントから提供される情報が不十分な場合、ローカルコンサルタントは日本側コンサルタントの指示に応じて追加調査を行うことは可能でしょうか。	・ローカルコンサルタントはベトナム交通運輸省によって備上されているため、日本側コンサルタントから直接ローカルコンサルタントへ指示することはできません。 ・他方、ローカルコンサルタントからの情報は本調査を進める上で非常に重要となるため、

			調査開始のキックオフ時に事前に必要な情報を要請することは可能です。
4	P6 (3) 路線計画に関する検討	ローカルコンサルタントの TOR Chapter 6 6.2 第四項に”Demonstrate the alignment alternatives on the map scale of 1/25.000 in order to determine the alignment running through sensitive areas (update JICA study report)”と記載されていますが、日本側コンサルタントもこの縮尺の地形図を使用する理解で宜しいでしょうか。 また、この地形図の購入は日本側コンサルタントまたはローカルコンサルタントのどちらになりますでしょうか。	・縮尺については、ご理解の通りです。 ・地形図については、日本側コンサルタント購入分を、本見積に入れてご提案ください。
5	P10 ローカルコンサルタント担当業務	業務指示書においては、ローカルコンサルタントの役割に事業費積算業務は含まれていませんが、ローカルコンサルタント TOR によると同業務が含まれています。積算単価の収集・アップデート等の作業は、ローカルコンサルタントより提供されるとの理解でよろしいでしょうか。	・事業費積算業務は、日本側コンサルタントが主たる実施者になるとお考えください。本項目について、ローカルコンサルタントは日本側コンサルタントの調査結果をレビューするにとどまります。(ローカルコンサルタントの TOR にも含まれているのは、上記理由によるものです。) ・なお、最新の積算単価等、調査に必要な基本情報をローカルコンサルタントに提供依頼していただくことは可能です。

以上